

●温度異常(温度が上がらない)

CS50/CS100/CL75/CL150共通

設定温度に対し現在温度が±50℃を超えた場合、THERMO ERROR (ALARM 1) 赤ランプ点灯が点灯し、インバータはOH-2を表示し停止する。

●点検箇所

- ① ブレーカ
- ② 端子台
- ③ ヒューズ
- ④ SSR

●チェック方法

- ①電源ボックス左側面カバー内のブレーカー1次側のR-S・S-T・R-Tの電圧(AC200V)確認

電圧なし→電源及び電源コードの問題
電圧あり→②項へ

- ②端子台⑬⑭⑮の電圧確認
⑬-⑭・⑭-⑮・⑬-⑮の電圧(AC200V)の確認

電圧なし→ブレーカの故障
電圧あり→③項へ

- ③端子台⑩⑪⑫の電圧確認
⑩-⑪・⑪-⑫・⑩-⑫の電圧(AC200V)の確認

*電圧確認の注意
ヒータ出力電圧は、温度調節器により入切していますので200V-0Vを繰り返しているか確認して下さい。

電圧なし→④項へ
電圧あり→ヒータ切れ
(各ヒータの接続線を外しヒータ端子両端の導通を確認して下さい)

- ④ヒューズ①②の確認
(2002年以前の機械はパネル面にヒューズがあります)

切れている→ヒューズ交換
切れていない→⑤項へ

使用ヒューズ CS50/CL75/CL150 15A(φ6.4×30)
CS100 25A(φ10.31×38.1)

- ⑤SSR(ソリッドステートリレー)のR2-T2の電圧(AC200V)確認
(右写真はCLのもので)

CS-50/100はシーケンサの下にあります)

*電圧確認の注意
ヒータ出力電圧は、温度調節器により入切していますので200V-0Vを繰り返しているか確認して下さい。

電圧なし→SSRの故障
電圧あり→ヒータ回路の配線部の問題
修理対応となります。

